

	生物多様性関連を中心に抽出		動物園水族館の動向
	世界的動向	国内動向	
2018(H30)			●第10回世界水族館会議の福島開催(11/5~10) (ふくしま海洋科学館)
2017(H29)		SDGsアクションプラン2018 の公表 ABS指針 の施行 種の保存法一部改正(希少種保全動植物園等認定制度の創設)	保全の視点からの動植物園等の位置付け
2016(H28)	誰一人取り残さない社会	持続可能な開発目標(SDGs)実施指針の策定	●日本鯨類研究協議会の設立
2015(H27)	持続可能な開発目標(SDGs)の採択		●会員投票でWAZA残留を決定(JAZA) ○イルカを追い込み漁で導入した場合の会員資格停止を 発表(WAZA)
2012(H24)	自然と共生する世界 すべての人々に不可欠な恩恵が与えられる世界	生物多様性国家戦略2012-2020の策定	生態系サービス(海の恵み)の持続的な利用
2011(H23)		海洋生物多様性保全戦略の策定	●都立動物園マスタープランの策定(東京都)
2010(H22)	生物多様性戦略計画2011-2020及び愛知目標の採択	生物多様性国家戦略2010の策定	
2009(H21)		絶滅のおそれのある野生動植物種の生息域外保全に関する基本方針策定	○ターニング・ザ・タイトの発表(WAZA)
2008(H20)		生物多様性基本法の制定	水族館と動物園の相違点 統合的な保全活動
2005(H17)~2001(H13)	2005~2001:ミレニアム生態系評価 2001(H13):ミレニアム開発目標(MDGs)の策定		○2005(H17):世界動物園水族館保全戦略の発表(WAZA) ○2004(H16):WAZA総会 残酷な方法で動物を受け入れてはならないことが決議
2000(H12)~1991(H3)	1992(H4):生物多様性条約、気候変動枠組条約の採択	1995(H7):生物多様性国家戦略の策定 1993(H5):環境基本法の制定 1992(H4):種の保存法の制定	●1996(H8):第4回世界水族館会議の東京開催(葛西臨海水族園)
1990(H2)~1981(S56)			●1989(H元):ズーストック計画の策定(東京都) ●1988(S63):種保存委員会の設置(JAZA)
1980(S55)~1971(S46)	1980(S55):世界環境保全戦略の策定		
1970年代以前	1973(S48):ワシントン条約採択 1971(S46):ラムサール条約採択	1963(S38):鳥獣保護法の制定 1956(S31):都市公園法の制定 1951(S26):博物館法の制定	●1939(S14):日本動物園水族館協会(JAZA)の設立 ○1935(S10):世界動物園水族館協会(WAZA)の設立

注釈: ●は国内、○は世界の動向